

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター南部館
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06-6208-9156）
条例上の設置目的	男女共同参画社会の実現をめざす活動の拠点として、男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする。
業務の概要	センター施設の管理・運営、男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供、男女共同参画社会の形成に関する講演会・講習会・研修会等の開催、男女共同参画社会の形成に関する啓発、その他市長が必要と認める事業。
成果指標	貸室等利用率／貸室等利用者満足度／情報・図書コーナー利用者数／講座受講者数／講座受講者満足度
数値目標	57.7%以上／80%以上／3,900人以上／800人以上／80%以上
指定管理者名	大阪市男女共同参画推進事業体（南） （代表者）一般財団法人 大阪男女いきいき財団 （構成員）リッジクリエイティブ株式会社 （構成員）グローブシップ株式会社
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	貸室等利用率	貸室等利用者満足度	情報・図書コーナー利用者数	講座受講者数
数値目標	57.7%以上	80.0%以上	3,900人以上	800人以上
年度実績	51.4%	99.9%	3,251人	1,866人
達成率	89.1%	124.9%	83.4%	233.3%

成果指標	講座受講者満足度
数値目標	80.0%以上
年度実績	96.0%
達成率	120.0%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	122,262	101,525	20,737
稼働率	51.4%	48.7%	2.7%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	49,833,725	51,737,257	△ 174,275	施設整備費（修繕費等）余剰による減のため
	計画	50,008,000	50,151,000		
利用料金収入	実績	17,582,110	15,682,160	△ 967,890	貸室等利用率減のため
	計画	18,550,000	18,454,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	4,830,349	2,790,038	△ 5,205,651	
	計画	10,036,000	9,890,000		
合計	実績	72,246,184	70,209,455	△ 6,347,816	
	計画	78,594,000	78,495,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	43,905,025	41,027,481	7,405,025	一部の項目において人員増のため
	計画	36,500,000	36,500,000		
物件費	実績	31,032,403	31,340,745	△ 1,501,597	光熱水費の減等のため
	計画	32,534,000	32,577,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	2,865,152	2,162,941	△ 6,694,848	
	計画	9,560,000	9,418,000		
合計	実績	77,802,580	74,531,167	△ 791,420	
	計画	78,594,000	78,495,000		

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸室等利用率	89.1%	C	
貸室等利用者満足度	124.9%	S	
情報・図書コーナー利用者数	83.4%	C	
講座受講者数	233.3%	S	
講座受講者満足度	120.0%	S	

(2) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	S	・利用促進ため、貸室の案内チラシの配布、各種チラシへの貸室お知らせ掲載、施設出入口横に「どなたでもご利用できます」等を記載した大きな案内板の掲示などを行った。稼働率、利用者数ともに、前年度より増加した。
事業計画の実施状況	B	・女性の人材育成として、女性の仕事力アップや地域活動を支援するセミナーを開催した。 ・オンラインセミナーの開催後、期間限定で視聴できる見逃し配信を実施した。 ・コロナにより開催を見合わせてきた「クレオ大阪南フェスタ」を地域団体等によるイベント出展の協力を得て盛大に開催したところ、参加者がのべ1,300人以上にのぼった。 ・地元中学や地域のプラスバンドを招致してファミリーコンサートを開催し、赤ちゃんの泣き声も可として子育て中の方が参加しやすくし、地域の方々が楽しめるひとときを提供した。
施設の有効利用	B	・「女性に対する暴力をなくす運動期間」にリボンをかたどった台紙を館内に掲示し、館利用者にタブルリボン(パープルとオレンジ)を貼ってもらうことで、関心をもってもらい、取組のすそ野を広げた。
社会的責任・市の施策との整合性	A	・個人情報保護規定や情報セキュリティ対策基準による情報管理体制を強化するために、情報セキュリティ研修、「個人情報の取扱いに関するチェックリスト」の改定、個人用法保護に関する実務研修を行った。

令和5年度 指定管理者年度評価シート

(3) 市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 共用部照明設備のLED化することにより、省エネルギーを実践した。 ファミリーコンサートや調理実習など、施設機能を活かしながら、職員がコーディネート等を行い、施設運営の一体化や効率化を図った。 	B	施設運営と保守業務の専門性をもつ事業体構成強みを活かして、効果的で効率的な維持管理を行った。

5 利用者ニーズ・満足度等

<p>【令和5年度実績】 スタッフ対応満足度：99.9% 受講者満足度：96.0%（男女共同参画セミナー）</p> <p>【参考：令和4年度実績】 スタッフ対応満足度：99.9% 受講者満足度：98.5%（男女共同参画セミナー）</p>
--

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> 昨年度の外部専門委員の意見を取り入れて事業に反映し、意識して取組をされたことがよくわかり、評価できる。 利用率については、コロナ禍以前ほどなぜ改善しきれていないのか、十分に分析できているか。そのうえで、どのような活用や広報が効果的であるかをしっかり把握したうえでの対応策をされたい。 地域連携事業に親子向けが多く感じられた。高齢者や様々な層を対象に交流ができるよう、日頃から連携できる団体などの資源探しをされたい。例えば、一人暮らしの高齢者などは、外出をあまりしなかったり、誰もしゃべる機会がなかったりするるので、それぞれの対象がどのようなニーズがあるのかを知り、ニーズに合った企画が必要であると考えます。 親子参加のイベントにおいて、父と子が料理している間に、母親が別のセミナーを体験し終わったら料理を家族と一緒に食べるという試みは家族で参加でき、男性の利用者も増えて工夫が見られた。今後も新たな取り組みを期待する。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見						
成果指標の達成	B	貸室等利用率、情報・図書コーナーの利用率は目標数値を下回ったものの、貸室利用者の満足度、講座受講者数と満足度の項目で目標値を上回った。						
管理運営の履行状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>施設の設置目的の達成及びサービスの向上</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;">B</td> <td rowspan="4"> <ul style="list-style-type: none"> 利用者や受講者の要望を把握し、目標達成に向けて課題分析し、利用促進に努めてもらいたい。 地域の特性や特色等を把握し、ニーズに合わせた事業を実施していただきたい。 引き続き、他のクレオ大阪各館と連携し、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 </td> </tr> <tr> <td>施設の管理運営</td> </tr> <tr> <td>事業計画の実施状況</td> </tr> <tr> <td>施設の有効利用</td> </tr> </table>	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	<ul style="list-style-type: none"> 利用者や受講者の要望を把握し、目標達成に向けて課題分析し、利用促進に努めてもらいたい。 地域の特性や特色等を把握し、ニーズに合わせた事業を実施していただきたい。 引き続き、他のクレオ大阪各館と連携し、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 	施設の管理運営	事業計画の実施状況	施設の有効利用		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B			<ul style="list-style-type: none"> 利用者や受講者の要望を把握し、目標達成に向けて課題分析し、利用促進に努めてもらいたい。 地域の特性や特色等を把握し、ニーズに合わせた事業を実施していただきたい。 引き続き、他のクレオ大阪各館と連携し、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 				
施設の管理運営								
事業計画の実施状況								
施設の有効利用								
社会的責任・市の施策との整合性								
市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）	B	物価高騰が続いているものの、今後も経費削減に努めていただくとともに、利用料金を中心とした収入の確保に努めていただきたい。						
総合評価	B	令和3年3月に策定した「大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえた適切な管理を行っているとは評価できる。						